



石田詩宝(いしだしほ)

心理カウンセラー・作家・シンガー

プロフィール

2001年に歌の世界へと進出したいと(株)ホリプロの幹部に生き方を共感させスカウトさせるも、子どもとの時間を優先したいという理由で辞退。ホリプロの強い要望でホリプロ後援アーティストとして活動を始める。2004年に東京へ進出。児童福祉家として初のCM主演を果たす。N.Yフェスティバル(世界広告祭)に出品し受賞。4本の主演CMのうち2本がカンヌ映画祭ショートフィルムコンテストにてノミネートされる。また、全国誌「女性自身」(光文社)で特集記事として密着取材を受け7頁にわたり掲載される。関西へ活動の拠点を戻し、人気番組へ出演。内閣府メンタル心理カウンセラー資格を取得し「生き方探しのお手伝い」の本格活動を始める。2014年7月に児童心理カウンセラーとしてフジテレビ「ノンストップ」に出演する。2015年には子どもの誘拐に関するテレビの再現VTR作成のためのシナリオを提供するなど、活動を広げている。現在は会社の代表取締役をしながら児童心理カウンセラーとして全国でトークライブやセミナー講師、カウンセリング活動をしなが、シンガーソングライターとしてもシングル二枚。アルバム一枚をリリース。パナソニックのテーマソングや日本競輪選手会のテーマソングを監修。これまで、パナソニックや大手団体の専任講師として、生き方を見つめ直し、生きる力を身につける様々なオリジナル手法でたくさんの人たちを導いて来た。生き迷う人たちが多くいる世の中で必要な存在でないだろうか。

石田詩宝(いしだしほ) 履歴

幼少期から二十歳まで家族から虐待を受け、小・中学校で壮絶な被イジメ体験をする。20歳から精神疾患を患い引きこもりや自殺未遂など、壮絶な人生経験をするも、立ち直るため「伝える」「救う」ことに夢を込め猛勉強を始める。自ら精神学を学び24歳で近畿積水ハイム株式会社へ入社し、工場作業員から5年間で7回の昇格を経て会社の経営立て直しまでを任せられるようになる。会社の経営から現場補助まで全てをこなしながら社員の人生相談に乗るようになる。内閣府認定メンタル心理カウンセラーとしての活動を始める。

29歳で人財を育成できる会社を立ち上げたいと考え有限会社WithShiを設立。KDDIの広報宣伝業務を任せられ、述べ3000人以上の販売員のエキスパートを教育・派遣する。自らも販売の現場に立ち、顧客心理を掴む術を学びKDDI大阪本社で教育役をしながら我が子の保育園で初代保護者会の会長として認可保育園の行事作りを担当。認可保育園では埋められない穴を埋められる子育て支援が出来る保育施設を作りたいという思いをこめて主に看護師の子どもを預かれるベビーホテル「こじかくらぶ」を立ち上げる。保育士のエキスパートを集め、リスクマネジメントを学び安全と心の健全育成を最重視した日本にはない保育施設を作り上げる。

児童心理学を学び、育児カウンセラーとして活躍する傍ら、子どもたちを取り巻く問題を提起するために作家業をやりたいと強く願い自ら営業。作品と熱意が認められ作家としてデビューする。同友館・PHP研究所より出版。

「夢を叶えることは人を幸せにすること」と気づき、幸せな人生の送り方を伝えるために自らの経験を持って講師活動を全国展開する。約15年以上に渡る講師活動で自らの使命を感じ取り、悩み多き傍聴者の心を癒せるようにと2001年から心理学を学び、内閣府認定メンタル心理カウンセラーの資格を取得し専門知識と経験という二本柱を持って新たな講師活動を始めるために日々努力を行っている。2014年フジテレビ「ノンストップ」出演。

パナソニックやアートコーポレーション株式会社を始めとする大手起業や様々な市民団体の講師としてコンサルやセミナーを続けて来ている。企業や団体の方向性はもちろん、関わる人たちの生きる方向性を導く講師として実績を残す。生きる人すべてに勇気と笑顔と希望を与えることを生きがいに命の炎を燃やす熱血講師なのだ。

現在は著書である『僕らが親に「別に・・・」しか言わないワケ』がPHP出版より電子書籍として販売されている。間もなく、アルバム発売、三冊目の本を出版する予定。